二国間クレジット制度を利用した

途上国における森林保全・植林プロジェクトの

新規案件形成に向けた現地調査

公募提案書

* 全体で10ページ程度に収まるようにしてください（表紙・別添資料を除く）。
* 次ページ以降、記入欄の大きさは自由に変更してください。
* 詳細資料を別添する場合は、提案書本文内でわかるように参照を付けてください。

|  |
| --- |
| 応募期限： 令和４年６月６日（月）17:00必着 |

（委託事業受託者　三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

令和　　　年　　月　　　日

JCM森林プロジェクト現地調査事務局　殿

申請者 住所

商号又は名称

代表者氏名

二国間クレジット制度を利用した

途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた現地調査

公募提案書

「二国間クレジット制度を利用した途上国における森林保全・植林プロジェクトの新規案件形成に向けた現地調査」の公募要領に記載された要件や個人情報保護方針、暴力団排除に関する誓約事項を了承した上で、以下の通り応募いたします。

### 応募者の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **団体名＊** | |  | | | **代表者職名・氏名＊** |  | |
| **主たる事業所の**  **所在地＊** | | 〒 | | | | | |
| **担当者**  **連絡先＊** | **氏名** |  | | | | | |
| **所属部署・**  **役職名** |  | | | | | |
| **電話番号** |  | | | | | |
| **E-MAIL** |  | | | | | |
| **現地調査の実施能力・体制＊** | | ※現地調査の実施にあたり有している関連知識・知見、ネットワークや情報収集能力について記載してください。また、現地調査の実施体制（特に、コロナ禍においても途上国現地の実態を把握するための体制・工夫）について記載してください。 | | | | | |
| **REDD+や植林等に**  **関する調査・事業の**  **実施経験及び**  **その成果等＊** | |  | | | | | |
| **財務状況＊** | |  | 直近確定期 | 左の前期 | | | 左の前期 |
| 売　上　高 |  |  | | |  |
| 当期純利益 |  |  | | |  |

* ＊印が付いている項目は、必須項目です。

### 現地調査の概要

|  |  |
| --- | --- |
| **事業名＊** | ※内容・対象等を踏まえて現地調査の名称を記載してください（仮称でも可）。 |
| **実施国・地域＊** | ※現時点で案件形成を目指す新規プロジェクトの対象地を特定できている場合は、対象地の地図等を添付してください。 |
| **実施国・地域の**  **選定理由＊** |  |
| **現地調査の背景・**  **目的＊** |  |
| **持続可能な開発への貢献＊** | ※案件形成を目指す新規プロジェクトによる、実施国・地域における持続可能な開発への貢献について記載してください。 |
| **GHG排出削減・**  **吸収量のポテンシャル** | ※現時点で案件形成を目指す新規プロジェクトによるGHG排出削減・吸収量を試算できている場合は、試算方法の概要及びその結果を記載してください。 |

* ＊印が付いている項目は、必須項目です。

### 現地調査の実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| **実施方針＊** |  |
| **調査項目・方法＊** |  |
| **共同実施者・委託先** | ※現地調査の実施にあたり、共同実施者・委託先がいる場合は、事業者・団体名、代表者職名・氏名、主たる所在地、現地調査における役割を記載してください。 |
| **他省庁・機関等からの補助等の有無＊** | ※現地調査の実施、または案件形成を目指す新規プロジェクトに関して、他省庁・機関等からの補助等の有無を記載してください。他省庁・機関等からの補助等を受けている場合は、その詳細についても記載してください。 |
| **新規プロジェクトの**  **実施に係る現地政府・**  **自治体との調整＊** |  |
| **調査スケジュール＊** |  |
| **必要経費とその内訳＊** | ※できるだけ具体的に記載してください。 |

* ＊印が付いている項目は、必須項目です。

以上